

様式第1－1号

年(　　年)月　日

豊中市長あて

所在地

申込者名

(申込者が法人・団体の場合は、その代表者氏名も記入)

豊中市チャレンジ事業補助金交付申込書

豊中市チャレンジ事業補助金の交付を受けたいので、豊中市チャレンジ事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき、関係書類を添えて申込みます。

記

1. 事業の名称		
2. 申込コース (いずれか1つ選択)	<input type="checkbox"/> 新商品開発・新サービス創出コース <input type="checkbox"/> コミュニティビジネスコース	
3. 補助対象経費	金	円
4. 補助金交付申込額	金	円
5. 事業の内容	別紙事業実施計画書及び予算書のとおり	

豊中市チャレンジ事業補助金実施計画書

申込者名 _____

1. 事業の名称

※具体的な事業内容がわかる事業名を記載してください。

2. 補助事業について

(1) 申込者の概要

※沿革、現在の事業内容、業態、自社の特徴、事業にかける思いなどについて2～300字程度で簡潔にまとめてください。

(2) 補助事業の詳細

<補助事業の概要>

補助金を活用して実施する事業について、簡潔に概要（ビジネスモデル）を記載してください。

<これまでの事業活動を踏まえ申込事業を行うに至った背景、課題認識>

<申込事業のビジネスモデル>

※各記入欄については適宜拡大、縮小してください。

1. 製品・商品・サービスについて

(製品等の詳細、仕入・生産・提供方法や、優位性、利便性、差異化等のポイント、事業を支える新技術・ノウハウ・権利等、又は提供するサービスの工夫や実施方法、販売・提供価格・見込利益等について具体的にご記入ください。また、図や写真などがあれば併せて記載してください。)

2. 顧客及び市場背景について

(年齢層、性別、生活スタイル、業界特性等具体的な対象顧客、対象となる顧客のニーズや現状の課題及び検証結果、市場の動向等ご記入ください)

3. 販売・マーケティングについて

(対象顧客の見つけ方や宣伝方法、獲得状況、営業活動の方法及び体制などについて具体的にご記入ください。)

4. 競合する企業・商品・サービスの状況について

(競合する企業、商品、サービス、また類似の商品、代替既製品等についてご記入ください)

5. 補助事業の実施により達成したい目標

(本補助事業完了時点※でめざす状態（可能な限り数値目標も合わせて）を記入してください。)

※補助事業実施期間最終日である令和9年3月31日までで任意の時点

【現状】

・売上高:

・利益:

・その他:

【事業終了時点】

・売上高:

・利益:

・その他:

6. その他

(事業実施にあたっての連携先企業、研究機関、支援者についてや、事業実施にあたり認識している課題等があれば、ご記入ください。)

(3) 事業実施スケジュール（事業完了日までのスケジュール）

※令和8年5月～令和9年3月までの実施内容について記載してください。

時期（年月）	実施内容

(4) 申込事業のアピールポイント

項目	申込事業におけるポイント
◆チャレンジ性 ・新規性・挑戦性 ・先駆性・革新性 ・独自性	<申込者にとっての新規性・商品、サービスの革新性などについて> <補助事業を実施するにあたって他にはない強みなどについて>
◆事業継続性 ・継続性 ・自立性・事業性	<補助対象事業終了後の見通し、事業継続の見通しについて>
◆市場性 ・市場ニーズ ・将来性	<申込事業の市場ニーズについて> <事業拡大の見込みについて>
◆実現可能性 ・財務健全性・実施体制 ・専門的知識・経験	<財務状況・資金調達計画について> <申込事業を完遂できる体制、知識、経験について>
◆地域への波及効果	<地域内での経済波及効果について>

<ul style="list-style-type: none">・地域性・社会性・発展性 <p>(コミュニティビジネスコースの場合のみ記載してください。)</p>	<社会課題・地域課題の解決の効果について>
--	-----------------------

(5) 補助期間終了後の展開について

※補助期間終了後に本事業をどのように展開させていくのかの見込みをご記載ください。

豊中市チャレンジ事業補助金予算書

申込者名

1. 収入内訳（資金調達内訳）

(単位：円)

区分	金額	備考
補助金		
自己資金		
合計		

2. 支出内訳

(単位：円)

区分	項目	予算額	内容（積算根拠等）
補助対象経費			
	合計		

補助対象経費の項目欄には、下記のいずれかをご記載ください。

※消費税及び地方消費税は補助対象外となりますので、税抜額をご記載ください。

「謝金」、「会場・機材等借上料」、「原材料費」、「外注費・委託費」、「知的財産権取得経費」、
 「印刷製本費」、「広告宣伝費」、「機械装置・システム構築費」、「クラウド型システム・ソフトウェア利用料」、「工具備品借上料」、「保険料」、「景品・記念品代」、「人材確保環境整備費」

補助金交付申込額（1,000円未満切捨）	金 円
----------------------	--------

※補助対象経費の合計に2分の1を乗じた金額（上限150万円）を記載してください。(1,000円未満切捨)

年()年月日

豊中市長あて

事業所名

代表者

事業所名

代表者

事業所名

代表者

申込事業者について

申込者の構成は以下のとおりです。

項目 事業者名	事業所名		
事業所所在地			
代表者 ^{ふりがな} 氏名			
性別			
生年月日			
住所			
担当者名			
連絡先電話番号			
連絡先メールアドレス			

備考

- 1 代表者の氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所を正確に記載してください。
- 2 氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所の情報を豊中市チャレンジ事業補助金交付要綱第3条の規定に該当するか否かの確認のため関係機関に照会します。
- 3 申込み時点で未創業の場合は事業所名、事業所所在地は空欄でもかまいません。
創業予定の事業所名、住所がある場合は記載してください。

様式第1－5号

年(　　)月(　　)日

豊中市長あて

事業所名

代表者

事業所名

代表者

事業所名

代表者

幹事選定報告書

_____（グループ名）は、_____（事業名）を互いに協力し推進します。つきましては、申込み及び事業実施にあたり、下記のとおり幹事を選定しましたので報告します。

記

幹事事業所名

代表者

様式第1－6号

年(　　)年(　　)月(　　)日

豊中市長あて

所在地

団体名

代表名

(申込者が法人・団体の場合は、その代表者氏名も記入)

役員等名簿

団体名				
所在地				
役職等	ふりがな 氏名	性別	生年月日	住所
		男・女	年 月 日	
		男・女	年 月 日	
		男・女	年 月 日	
		男・女	年 月 日	
		男・女	年 月 日	
		男・女	年 月 日	

備考

- 1 役員等の氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所を正確に記載してください。
- 2 氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所の情報を豊中市チャレンジ事業補助金交付要綱第3条の規定に該当するか否かの確認のため関係機関に照会します。

様式第1－7号

年(　　)年(　　)月(　　)日

豊中市長あて

所在地

申込者名

(申込者が法人・団体の場合は、その代表者氏名も記入)

豊中市チャレンジ事業補助金誓約書

【】年度豊中市チャレンジ事業補助金に申込みするにあたり、下記の事項を誓約・同意します。なお、万が一補助金交付決定後に下記事項に反したことが判明した場合は、補助金交付決定が取り消されることを了承します。また、当該取り消しに係る補助金が、すでに交付されているときは、それを返還します。

記

1. 豊中市チャレンジ事業補助金交付要綱第3条に定める以下の事項に該当しないことを誓約します。
 - ア. 宗教活動及び政治活動を主たる目的とする者
 - イ. 暴力団、暴力団員、暴力団密接関係者
 - ウ. 風俗営業を営む者
2. 豊中市チャレンジ事業補助金交付要綱第16条に定める事項を厳守することを誓約します。
 - ア. 補助対象経費により取得した財産（以下、「取得財産」という。）については、金額に関わらず、補助金交付の目的たる事業を遂行するために使用するとともに、善良なる管理者の注意をもって適切に管理します。
 - イ. 取得財産の単価が10万円以上の場合、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）の定めに従い、適切に管理します。
 - ウ. 取得財産については、取得日から5年間（※取得財産の単価が10万円以上の場合は前文に定める期間）は、補助金の交付の目的以外に使用し、他の者に貸し付け若しくは譲渡し、他の物件と交換し、廃棄し、又は債務の担保の用に供しません。
なお、やむを得ない事由により実施が困難な場合は、市と協議します。
3. 申込者の情報、申込内容及び審査状況について、とよなか起業・チャレンジセンター運営協議会に提供することに同意します。